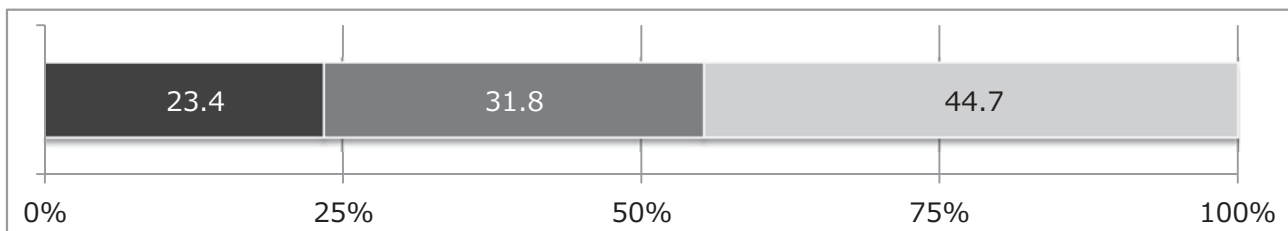


## 第6章 ユニバーサルデザイン（UD）に関する設問の調査結果

### 1 ユニバーサルデザイン（UD）

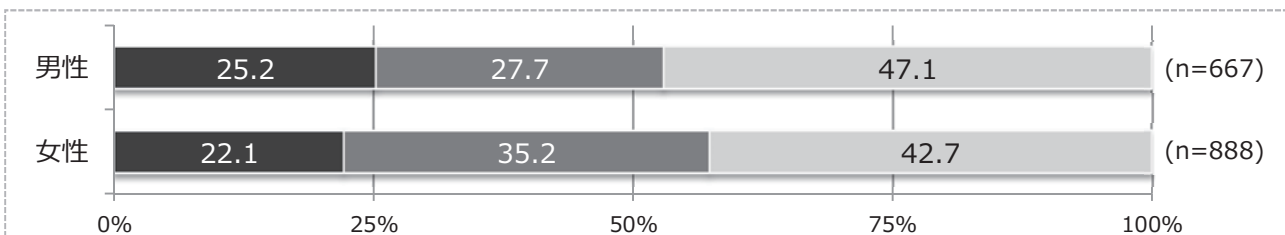
#### 設問 65 ユニバーサルデザイン（UD）という言葉を知っていますか。 n=1,567

■ 考え方や内容を知っている ■ 言葉は聞いたことはあるが、内容は知らない ■ 知らない



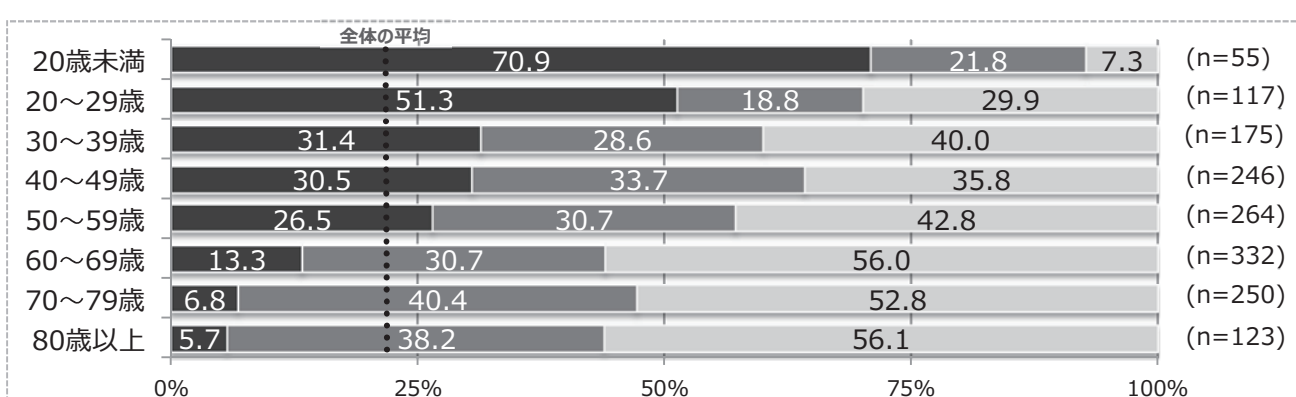
ユニバーサルデザイン(UD)という言葉については、「知らない」(44.7%)が最も高く、次いで「言葉は聞いたことはあるが、内容は知らない」(31.8%)となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,555



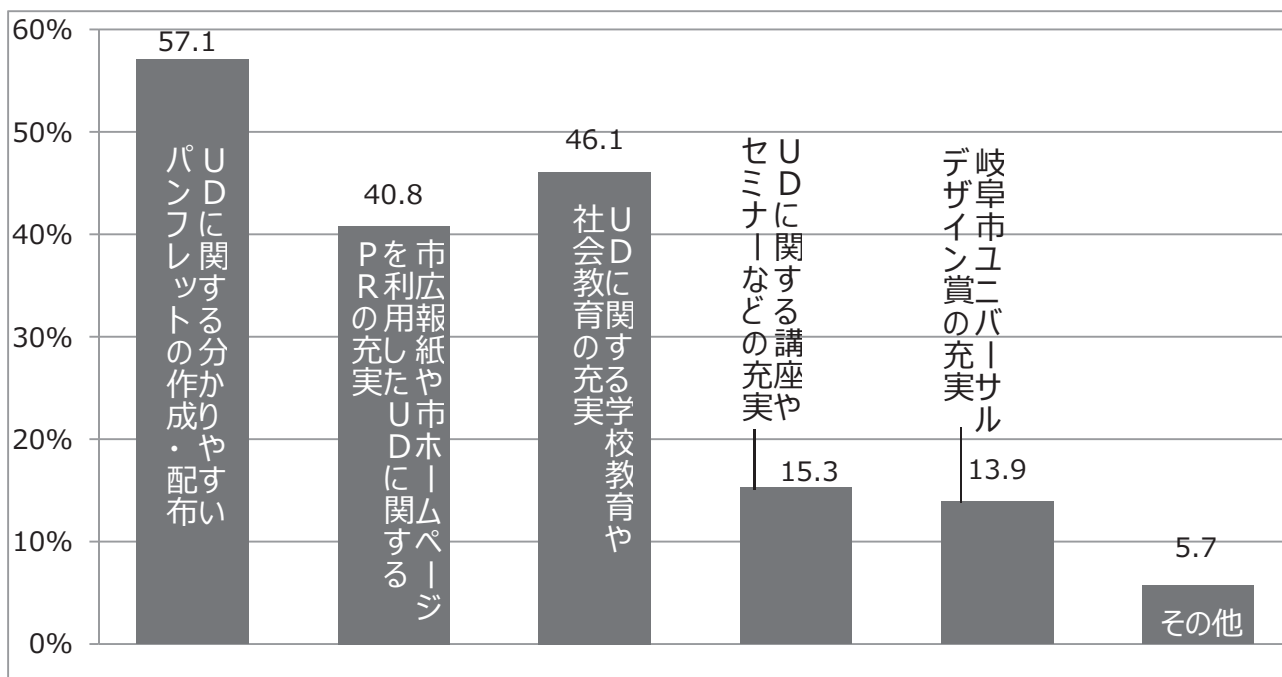
男女別に、「知らない」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(47.1%)が「女性」(42.7%)を上回った。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,562



年齢階層別に、「考え方や内容を知っている」と回答した割合を全体の平均(23.4%)と比較すると、「20歳未満」(70.9%)、「20～29歳」(51.3%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(31.4%)、「40～49歳」(30.5%)、「50～59歳」(26.5%)でも平均を上回った。一方で「80歳以上」(5.7%)、「70～79歳」(6.8%)、「60～69歳」(13.3%)では平均を大きく下回った。

設問 66 ユニバーサルデザイン（UD）の考え方を広めるため、重要だと思うことは何ですか。（複数選択可） n=1,327



※岐阜市ユニバーサルデザイン賞では、UDに関するアイデアコンテストやUDの推進に功績のあった団体等の表彰などを実施

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方を広めるため、重要だと思うこととして、選択された割合が最も高かったものは「UDに関する分かりやすいパンフレットの作成・配布」(57.1%)となり、次いで「UDに関する学校教育や社会教育の充実」(46.1%)、「市広報紙や市ホームページを利用したUDに関するPRの充実」(40.8%)となった。